

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

## 今週の紙面

- 2面 女性ニュース/国会
- 3面 読者のページ/まんが/俳句
- 4面 健康体操/ホットライン
- 5面 憲法講座/ホット
- 6面 高齢者を狙う「点検商法」に注意/母の歴史
- 7面 新婦人/談話/老いた母と向き合う



兵庫・三田市 藤原真理子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

# 2025年度予算要求署名提出集会 & 国会要請行動 大軍拡より暮らしを！



署名を手渡す/右から田村智子衆院議員、井上哲士参院議員、紙智子参院議員、堀川あきこ衆院議員、本村伸子衆院議員。後に吉良よし子参院議員もかけた(いずれも共産)

# 選択的夫婦別姓すぐに

2025年度の予算審議が山場の2月18日、新婦人は20都府県から90人の会員が国会に集まり、署名提出集会、議員要請、予算委員会の審議傍聴などの行動にとりくみました。

## 「怒り」の表れ

署名提出集会の会場には積み上げた署名の箱がズラリ。「大軍拡をやめ、社会保障、教育、暮らしにまわせ」と要求する3つの署名は、あわせて4万4935人分です。「40万人を超える署名

## 40万の署名を提出

数は女性・国民の怒りや要求のつよさの表れです」と米山淳子新婦人会長が集会であいさつし、

## 「私の声」で迫る

この日、新婦人の選択的夫婦別姓のアンケート結果(1月30日記者発表)が新聞各紙、ラジオ、ネットなど各メディアで取り上げられ、話題に。

## 参加者は朝から

地元選出議員と法務委員を訪ね、選択的夫婦別姓の請願署名とアンケート結果を直接議員に手渡し、「国会で必ず実現を」とエール交換。新たに10人が請願の紹介議員となり、昨年11月の国会行動以降、46人増えて現在88人になり

## 2025年予算要求「秋の行動」3署名提出数

税金の使い方	13万4701人
社会保障	13万5290人
子育て・教育	13万4944人
総数	40万4935人

## 全国の活動交流



「入会して国会にきました」の発言にわく交流会



ジェンダーかるたを紹介しながら本村議員に署名を託す(愛知)

## 議員に要請

したが、いまだに法律婚をしていないのは夫婦別姓が選べないから。私たちに結婚をする自由をください」との20代の声を紹介。名字が変わることによる苦しみ、違和感、喪失感、氏名が「一人が個人として尊重される基礎であり、人格権、人権の問題だから」と法務大臣、男女共同参画大臣に力強く迫りました。

## 山を動かそう

院内集会の交流では、「傍聴席から大臣答弁を見ると、なかなか岩は大きいと思う。でも、こうやって声が形になって、何かできる、しよう」と私が思えたように、そういう人はいっぱいいる。そういう人たちと、このデカイ山を動かしていきたい」と感想が語られました。

衆議院では与党過半数割れですが、一方で野党であるはずの維新や国民民主が自民党と「密室協議」をおこない、自民党の大軍拡予算成立に手を貸す事態も進行中。新婦人の要請に、「面会拒否」「ポストに手紙も入れないで」という維新の議員もいました。それでも、どんな山でも、私たちの声と行動で動かす！3月も運動を広げ、4月23日の国会行動へ、確信に満ちた行動になりました。(2面へ)

